事業概要 【小中学校におけるデジタル教材導入事業～世代を超え、繋がる学び～】

実施地域	愛知県日進市	事業費	32,083千円
実施主体	愛知県日進市	人口	93,770人（R4.12.1）
事業概要	令和4年12月中央教育審議会答申において、「子供たちの学びと共に新たな教師の学びの姿」実現を後押しする必要性が示された。本市は、小３向け小学校社会科副読本を紙媒体で作成していたが、今回デジタル化に際し、ドローン空撮や動画連携だけでなく、中学生技術科の授業で作成した本市に関するデジタルコンテンツを資料の一部とすることで、デジタルコンテンツ制作を授業に組み込みつつ、教材活用までを循環させるモデルケースとする。		

具体サービス

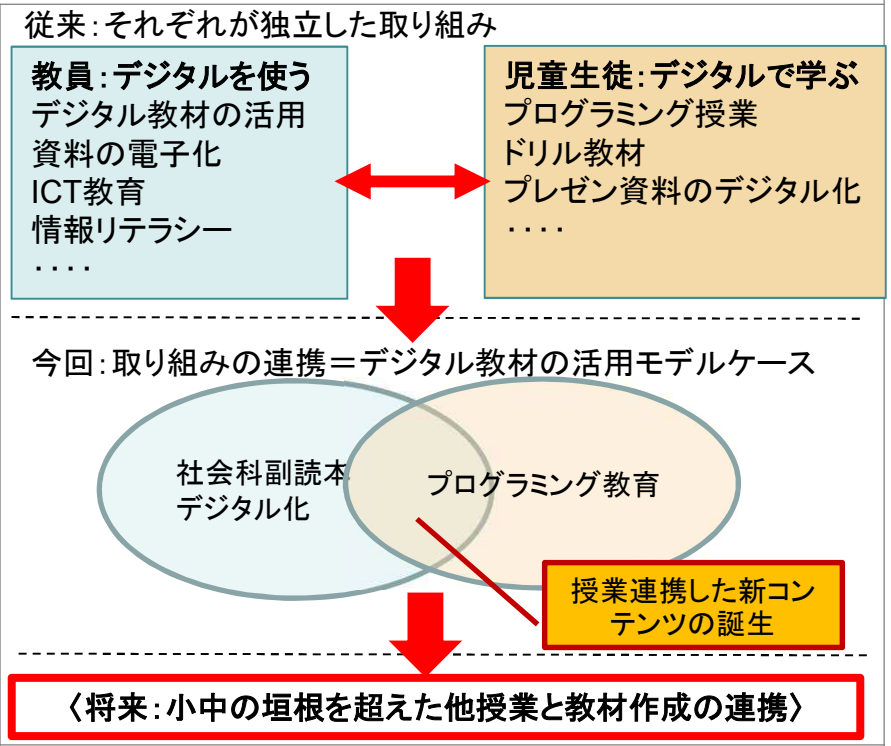
【電子版社会科副読本による探求学習強化：
教員による電子化】

- 社会科副読本「わたしたちのまち日進」をデジタル化することにより、ＧＩＧＡスクール構想に対応した学びの環境を実現する。
- 単なるＰＤＦ化ではなく、デジタルを前提とした新たな社会科副読本を作成する。

単なる紙媒体のデジタル化だけでなく、
中学校の授業連携による相乗効果

【プログラミング学習教材：
中学生が本市についてデジタルコンテンツ化】

- 新学習指導要領に対応したブラウザ完結型プログラミング学習教材を活用し、Society5.0時代に必要なデジタルスキルと問題解決能力を養う。



主なKPI

【アウトプット指標（活動指標）】
①デジタル社会科副読本の閲覧数
②プログラミングの基礎学習を完了した学校数
③オリジナルウェブサイト制作を実施した学校数

【アウトカム指標（成果指標）】
①社会科副読本編集委員（教師）の満足度
②社会科副読本の満足度（児童）
③プログラミング学習教材の満足度（生徒）